

環境調査結果のお知らせ

平成28年3月18日午前9時半から浦戸湾(高知市横浜・県漁協高知支所前岸壁)の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1、表2)

湾内の水温は14.4~16.8℃で、前回調査時(H28.2.8)と比較して表層で1.4℃上昇し、1m層から底層で0.2~0.5℃低下していました。

塩分は18.8~31.1で、前回調査時と比較して全層で0.3~8.0低下していました。

溶存酸素量(表3)

湾内の溶存酸素量は6.9~9.6mg/lで、前回調査時と比較して表層で2.1mg/l減少、1m層で2.1mg/l増加、2m層から底層で0.2~0.3mg/l減少しました。

透明度、プランクトン(表4、表5)

透明度は2.6mでした。

検鏡の結果、有害種のミリオネクタ・ルブラが最高で5cells/ml確認されました。

海面の様子や魚などの生物の異常がみられたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして保存するとともに、直ちに水産試験場または中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温(℃)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H28.2.8)	
			差(今回-前回)
0m	14.4	13.0	1.4
1m	16.1	16.6	▲ 0.5
2m	16.8	17.0	▲ 0.2
B-1	16.8	17.0	▲ 0.2

表2 塩分

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H28.2.8)	
			差(今回-前回)
0m	18.8	26.8	▲ 8.0
1m	25.7	30.5	▲ 4.8
2m	31.1	31.4	▲ 0.3
B-1	30.9	31.5	▲ 0.6

表3 溶存酸素量(mg/l)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H28.2.8)	
			差(今回-前回)
0m	9.4	11.5	▲ 2.1
1m	9.6	7.5	2.1
2m	6.9	7.2	▲ 0.3
B-1	7.1	7.3	▲ 0.2

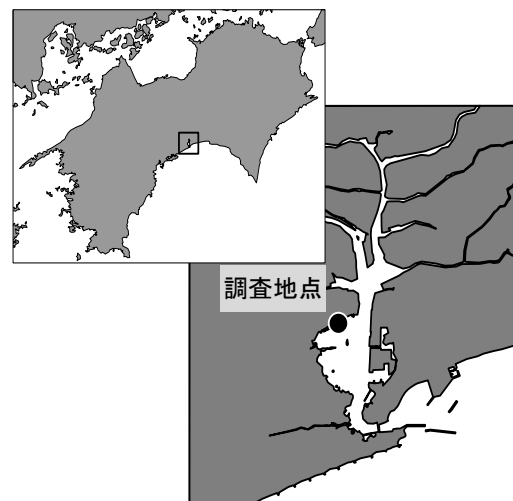


表4 水深・透明度(m)

	今回	前回
水深	2.9	3.2
透明度	2.6	2.3

表5 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ミリオネクタ・ルブラ	ジャイロディニウム属	珪藻類
0	2	1	350
1	5	3	70
2	0	4	10

漁業被害が想定される細胞密度
 ・ミリオネクタ・ルブラ: 10cells/ml(貝類の赤変化)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>